

一関市議会 議会運営委員会 記録

会議年月日	令和6年6月27日(木)			
会議時間	開会	午前10時15分	閉会	午前10時24分
場 所	全員協議会室			
出席委員	委員長 佐藤 浩		副委員長 岩 渕 優	
	委員 岡田 もとみ		委員 千田 恭平	
	委員 千葉 大作		委員 小野寺 道雄	
委員外議員	議長 勝浦 伸行		副議長 千葉 幸男	
	議員 武田 ユキ子			
遅 刻	遅 刻 な し			
早 退	早 退 な し			
欠席委員	欠 席 な し			
事務局職員	三浦事務局長、細川事務局次長兼庶務係長、熊谷主幹兼調査係長、栃澤局長補佐兼議事係長			
出席説明員	な し			
本日の会議に付した事件	議会改革について (1) 今後の議会改革の取組について (2) 議会図書室の図書購入について			
議事の経過	別紙のとおり			

議会運営委員会記録

令和6年6月27日

(午前10時15分 開会)

委員長 : ただいまの出席委員は6名であります。
全員の出席ですので、これより議会運営委員会を開会いたします。
録画、録音、写真撮影を許可していますので御了承願います。
初めに、お諮りいたします。
本日は、議会改革について、多岐にわたる内容の協議であることから、委員外議員からの発言も随時受け付けたいと思います。
さよう進めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ありませんので、委員外議員の発言も随時受け付けながら進行いたします。
本日の案件は御案内のとおりです。
初めに、今後の議会改革の取組についてを議題といたします。
前回開催した委員会において、今後に取り組む議会改革の項目のうち、新規の項目については、議員全体で議論する場を設けることとしておりました。
その日程などについて協議したいと思います。
事務局から、開催日などの案について説明させます。
熊谷書記。

熊谷書記 : 今後の議会改革の取組項目とスケジュールについては、議員からの意向調査の結果を踏まえて作成した案を、前回の委員会で確認いただいたところであります。

その際、特にも新規の項目については、議員全体で意見交換をして方向性を定めることにしたところであります。

議員全体での会議につきましては、なるべく早期での開催を検討したところですが、7月は各会派視察や各種会議の開催、他市議会からの視察対応など、日程がかなり立て込んでおりますことから、現時点では8月上旬の日程を探っております。

具体的には8月5日の週の開催ではどうかと考えております。

また、開催の仕方ですが、全員協議会のように全体で一つのテーマを議論する方法がよいか、あるいは、小グループに分かれて討議する方法がよいか、委員の皆様の意見をお伺いして企画したいと考えております。

開催時期、開催する場合の形式について意見をいただきたいと思っております。

よろしくお願いたします。

委員長 : 説明が終わりましたので、議員全体会議の日程、持ち方などについて質疑、意見交換を行います。

小野寺委員。

小野寺委員：全体会議の持ち方について説明があったのですけれども、分科会方式というような提案があったのですけれども、分科会方式でやる場合、それぞれテーマごとに分科会方式でやるのか、それとも一つのテーマにそって分かれて話し合うのか、その辺はどのように考えていますか。

委員長：熊谷書記。

熊谷書記：ただいま分科会方式というお話がありましたけれども、イメージしているのは、ワークショップという形です。

一つの会場で、小グループに分かれて議論していただくことをイメージしています。

その進め方については今お話しがあったとおり一つのテーマを各グループで討議するのか、あるいはグループごとにテーマを設けて討議するのかといったところも皆様の御意見を伺いながら企画していきたいと考えております。

委員長：そのほかございませんか。

（「なし」の声あり）

委員長：なければ、以上で質疑、意見交換を終わります。

それでは、議員全体会議については、事務局から説明があったとおり8月上旬をめどに開催し、会議の持ち方については、あらためて皆様にお示ししたいと思います。

さよう進めることに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

委員長：異議ありませんので、さよう決定しました。

以上で、今後の議会改革の取組についての協議を終わります。

次に、議会図書室の図書購入についてを議題とします。

これについては、昨年度の議会運営委員会で協議し、6月13日の議員全体会議においても改めて説明したところであります。

議会図書室の図書について、会派あるいは議員から購入希望があれば、議会運営委員会で意見を聴き、最終的には議長が購入を決定するという流れにしたところであります。

今回、日本共産党一関市議団から図書の購入希望がありましたので、本日は、購入の可否などについて、委員の皆様から意見を伺いたいと思います。

はじめに、購入希望図書について、会派代表の岡田委員より説明をお願いします。

岡田委員。

岡田委員：議会図書室に提示のとおり2冊の本を購入していただきたいと思います。

1冊目は「高校生からわかる日本経済 深読みシリーズnow11」という本で、金子勝さんという方が書いた本ですけれども、簡単な内容をお話いたしますと、なぜ日本はどんどん貧しくなっているのかということが全体のテーマになっているようです。

章ごとにいうと、例えば、変化する経済現象を追いかける、なぜ実質賃金下がっているのか、なぜ円安バブルが起きたのか、子供を産める社会にする、こんな社会をつくりたいというようなことで、今の日本経済の問題点ともっと子供を産める社会にしたい、こんな社会にしたいということが書かれている本ですので、ぜひ読んで学習したいと思っています。

もう1冊は「子どもと女性のくらしと貧困」という本ですが、中塚久美子さんという方が書いた本でございます。

内容は、困っている人たちを助けたいということで、では支援をされる側の人たちは何を感じているのかということが題材になっている本で、長年子供たちの貧困問題を取材してきた新聞記者の1冊となっているようなので、具体的に困っている人たちの声、私たちの下にも時々届くのですけれども、それをライフワークにされている方の本を議会図書室においてほしいというように提案しております。

よろしく願いいたします。

委員長：説明が終わりました。

皆様の御意見をお伺いします。

小野寺委員。

小野寺委員：かもがわ出版という出版社はどういう出版社ですか。

あまり聞いたことがないのだけれども。

委員長：岡田委員。

岡田委員：すみませんが、私は分かりません。

委員長：小野寺委員。

小野寺委員：特定の政党を支持している出版社なのかどうかというところ、疑念があるので確認したいと思います。

委員長：事務局のほうで、その辺は調べてみます。

そのほか、ございませんか。

(「なし」の声あり)

委員長：なければ、以上で意見交換を終わります。

ただいま小野寺委員から出されました意見については、事務局のほうで調査してみますので、その結果を当職のほうから議長に申し伝え、購入についての意見を述べたいと思います。

以上で、議会図書室の図書購入についての協議を終わります。

次に、その他に入ります。

皆様から何かございますか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、以上で予定した案件の協議を終わります。

なお、次回の議会改革に係る議会運営委員会の開催日程につきましては、後日連絡をいたしますので、よろしく申し上げます。

以上で、本日の委員会を終了いたします。

お疲れさまでした。

(午前10時24分 終了)